



⑨

## The Fourth Year



○るーな  
・高校  
2年生



講義の資料

私が今回の勉強会で一番驚いたことは、現代の様々な場面で重要視され私たちの日常で実践できることが、約二五〇年前の人に比べて考え出されていたという事実

今回は、仏教の教えについて講義を受け、メンバーが自分自身に引き当てて感じたこと、学んだことを記事にしてくれました。

です。例えば、仏教の正しい修行方法「八正道」の内、正しい生活を送ることを説く「正命」です。学生生活では、やるべきこともやりたいこともどんどん増えるため、私の周りも私自身もよく生活を疎かにしてしまいます。しかし、この教えを知ったことで、生活が自分の他の日常活動の基となっていられることを実感し、生活習慣にも気を付けたいと感じられるようになりました。このような教えは紀元前にも考えられていたことですが、それを実際にこなしていくには困難もあります。しかし、その難しさから多くの人がそれらを目標にしているからこそ、仏教の教えは今にも反映され伝わっていると感

今回の勉強会で印象に残ったのは、仏教の「八正道」の中でも「正見」の教えです。「正見」とは、物事を正しく見極め、深く理解することを意味します。現代社会では、SNSやインターネットの普及により情報が溢れ、フェイクニュースやティーフエイクなどの誤った情報が広がっています。これが犯罪に繋がることもあります。そんな中で私たちに求められるのは、正しい情報を見極める力です。授業でネット情報を調べて文章を書く際にも、正確な情報を選ぶ重要性を学びます。この授業



○たろう  
・高校1年生





内容こそ、正見の教えを実践するものだと感じました。約二五〇〇年前に生まれたこの教えが今なお生き続け、私たちに大切な教訓を与えていることを改めて実感しました。



〇とん  
・高校1年生

私は今回のお話で、仏教のベースの考え方は「憧れのお釈迦さまに近づくこと」だと知り、さらに教えを具体的に想像できました。例えば、私は、高校に入学してから、所属するダンス部などで出会った先輩に憧れて、「こんな人になりたい」と思いながら、厳しい練習にも取り組む事ができています。

このように、「憧れのあの人になるために努力する」という考えは、良いことだと思つ反面、修行では、お釈迦さまを追いかけたいだけなのかと疑問に思い、質問しました。

仏教には「自らを灯とする」という言葉があり、いずれは自分が、その時代のお釈迦さまになるという考えがあるそうです。私たちも、自分の憧れの存在を、少しずつ変化させながら、自分と今いる環境に受け継いでゆくことで、より良く毎日を過ごせるのではないでしょうか。



〇Minaty  
・中学3年生

今回は八正道について聞きました。八正道とは、仏教における基本の教えです。僕は八正道の教えの中で「正念」というのに共感を得ました。

正念というのは、正しい意識を持つて理想や目標を忘れずに取り組むことです。僕はこれを聞いて「今の生活の習慣でいいのかわ？」このままで将来の夢は叶うのか？と将来について考え直しました。目標を掲げるのはいいことですが、それを忘れずに取り組むことが大事だと学びました。世界で目標として掲げている戦争撲滅や環境問題といったSDGsも同じことだと思えます。改めて自分の習慣を見直して、目標に向かって精進します。





○ののは  
・高校1年生

私は今回のお話を聞き、8つの正しい修行方法「八正道」についてのお話がとても印象に残りました。この8つは欠けたり順番が変わったりしてもならないとのことでした。「八正道」を意識して最近の自分の生活を振り返ってみると、恥ずかしいくらいに、自身身の欠陥を誰かのせいにしていたなど感じました。感情的にならずに、落ち着いて「八正道」を意識して日常の出来事を振り返ってみると、周りだけでなく自分にも非があることに気づきます。私達中高生世代は、小さな物事にもどう

しようもなく腹が立ってしまったり、無意識に誰かのせいになくなってしまったりする時も少なくありません。そんな時、少しでもこの「八正道」を思い出してみると、冷静に客観的に物事を捉えられるようになり、なりたいたい自分へと近づけるのではないのでしょうか。



○ああい  
・高校1年生

大晦日から元旦にかけて鳴らされる「除夜の鐘」の意味をみなさんは知っていますか？ 1年の最後の日・大晦日は、古いものを捨てて新しいものに移る日という意味があり「除日」といわれます。その除夜の夜につく鐘なので「除

夜の鐘」というのです。大晦日の夜に梵鐘をつく理由としては中国由来の陰陽道から生まれた概念、鬼封じだといわれています。そして108回という鐘のつく数は人の心の中にある煩惱を祓うためとされ、大きく分けると「除夜の鐘」というのは大晦日に鬼が入り込まないようにするという意味と、人の心の煩惱を祓うという二つの意味があるといえます。さらに鐘の音というのは人の心を浄化する作用もあります。旧年にあった様々な出来事を鐘の音と共に心の中から放出し、新しい気持ちで新年を迎えるという大切な役割もあるのです。みなさんも正しい意味を知った上で除夜の鐘を聴き、心を清らかにして新年を迎えましょう。

